

# プレミアム床モル

床面専用補修材(1~5mm)

露出仕上げ可能

荷 姿



15kg紙袋

適用塗厚

1~5mm

標準施工面積

2.8m<sup>2</sup>/袋  
(塗厚:3mm)

プレミアム床モルは、重荷重が作用するコンクリート床の不陸や欠損部分を補修する速硬型の薄塗床補修材です。

## 特 長

1. 高強度化により、薄塗が必要となる耐荷重床下地などが可能です。
2. 耐摩耗性の向上により、露出仕上げが可能です。
3. 無収縮であるため、寸法安定性に優れます。

## 製品仕様

適用下地	コンクリート、モルタル等
適用部位	内装床面
適用化粧材	張り床、露出仕上げ

上表以外の適用につきましては、お問い合わせください。

## 試験表

下記の試験結果は、試験方法によって定められた条件によって得られたデータであり、実際の現場での性能を保証しているものではありません。

### ■性能試験結果

二瀬窯業(株) 試験室

項目 [単位]	試験結果		試験方法
練り混ぜ水量 [kg/袋]	2.6		—
凝結時間 [時-分]	始発	0-47	JASS15 M-103 「セルフレベリング材の品質基準」 ※はコンクリート下地による結果
	終結	1-00	
圧縮強度 [N/mm <sup>2</sup> ]	7日	28.3	
	28日	48.2	
曲げ強度 [N/mm <sup>2</sup> ]	7日	8.8	
	28日	13.8	
長さ変化率 [%]	28日	0.015	
下地接着強度 <sup>(※)</sup> [N/mm <sup>2</sup> ]	28日	2.97	
表面接着強度 <sup>(※)</sup> [N/mm <sup>2</sup> ]	28日	4.16	

### ■張り床下地としての性能

項目 [単位]	試験結果		試験方法
90度剥離試験 [N]	プレミアム床モル	117.59	JIS A 5536「床仕上げ材用接着剤」の剥離接着強さ試験(90度剥離)を参考に実施 ※試験体はいずれも張り床材で破壊
	コンクリート	99.51	
キャスト試験	12.5時間(1500回)で張り床材の 膨れ・剥がれなし		JIS A 1454「高分子系張り床材試験方法」に 規定のキャスト試験(耐キャスト試験A法) 荷重:1000N キャスト一輪:ナイロン樹脂製キャスト (φ65mm×40mm)

### ■露出仕上げとしての性能

項目 [単位]	試験結果			試験方法
	プレミアム床モル	1:3モルタル	左官補修材	
摩耗減量 [g]	1.82	11.39	8.76	JIS K 5600-5-9「塗料一般試験方法-第5部:塗膜の機械的性質-第9節:耐摩耗性(摩耗輪法)」 摩耗輪:H-22 荷重:1000g 回転数:1000回転
摩耗深さ [mm]	0.26	1.35	1.65	

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1708009
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	<a href="http://www.nsk-web.org/">http://www.nsk-web.org/</a>

水濡れ厳禁 無石綿 業務用



二瀬窯業株式会社

Making quality premixed mortar through research and development

## 関連資材



SL専用プライマー  
[18kg/缶]  
塗布型吸水調整材  
(アクリル系ラテックス)

## 施工方法

### 1. 下地の確認

- ①下地面の突起物、レイタンス、硬化不良などによる脆弱部分、型枠離型剤などの油脂分は、サンダー、ケレン棒又は、ワイヤーブラシ等で除去し、水洗いを行ってください。ズレ、浮きの原因となりますので下地がコンクリート金ゴテ仕上げ、モルタル押さえ仕上げ等の場合はサンダーや高圧洗浄機などで目荒らしを行ってください。
  - ②極端な不陸・ジャンカ・豆板・大きなひび割れ・大きな気泡穴・破損部分等は予めポリマーセメントモルタルにて補修を行ってください。
- ※補修した際には、24 時間以上養生を行ってください。  
※塗厚が異なる場合、押さえムラ、色ムラの原因となります。

### 2. 吸水調整

- ①下地の清掃が終わった後、SL専用プライマーの4倍希釈液にて2回塗布し、吸水調整を行ってください。2回目を塗布するタイミングは、1回目塗布したプライマーが十分乾燥した後に行ってください。
- ※1回目から2回目の塗布間隔の目安:夏期1~2時間、冬期3~4時間程度
- ②液溜まりしている部分は、ハケ等で伸ばして乾燥させてください。
- ③下地表面が乾燥した後、プレミアム床モルの施工に移ってください。

### 3. 材料の混練

- ①プレミアム床モル1袋(15kg)に水道水2.3~2.6ℓを加えてモルタル用かくはん機等で混ざりムラのないよう均一に練り混ぜてください。
  - ②かくはん時間は材料投入後3分間とし、モルタル用かくはん機は回転数600rpm以上の高速練りタイプをご使用ください。
- ※ハンドミキサーの羽根はアルミ製以外のものをご使用ください。  
セメントとアルミが反応して異常膨張を起こし、ひび割れの原因になります。

### 4. 塗付け

- ①速硬性がありますので、混練り後速やかに塗り付けてください。
- ②施工面に対してコテ圧を十分にかけてながらしごき塗りを行ってください。
- ③しごき塗りした後、追っかけにて所定の厚みまで塗り付けてください。

### 5. 仕上げ

- ①仕上げ施工に応じて、金ゴテで仕上げてください。
  - ②水打ちをしておけるコテ押えは、モルタル表面強度を低下させる要因となりますので控えてください。
- ※色ムラの原因となりますので、過度のコテ押えは避けてください。


### 6. 養生

- (1)塗り付け後に、降雨雪の恐れのある場合、または、通風・日照の激しいときはシート掛け等の保護養生を行ってください。

## 注意事項

※本製品の仕様は予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください。

1. 施工前に補修面を十分に水洗・清掃してください。
2. 気温が5℃以下及び5℃以下になると予想される場合は、施工は行わないでください。
3. 直射日光・風雨時にはシート掛け等、十分な養生を行ってください。
4. プレミアム床モルの保管は、湿気・通風を避ける場所にて行ってください。
5. 固まったものの使用は避けてください。
6. プレミアム床モルには練水の外、弊社が特に指定するもの以外は混入しないでください。
7. プレミアム床モルの品質保持期間は製造後約3ヶ月です。

 プレミアム床モルは安全に正しくお使いください。



ISO 14001取得企業

施工要領・SDS等は別途ご請求ください

20230317.04